

.....

第5章 市場均衡 練習問題

.....

1. 完全競争を特徴付ける3つの基本的条件を、それぞれ説明しなさい。
2. 個別の需要曲線や供給曲線から、どのようにして社会全体（市場）の需要曲線や供給曲線が導かれるのか、図解しながら説明しなさい。
3. ある財の市場で需要と供給が一致する市場均衡がどのように決まるか、図解しながら説明しなさい。また一意均衡と多数均衡の違いも説明しなさい。
4. 消費者余剰と生産者余剰について、図解しながら説明しなさい。
5. 模索過程のワルラス的価格調整機構を説明しなさい。また超過需要を価格の関数として定義し、この調整機構が安定になるための条件を、数式と図解をともに用いて説明しなさい。
6. 模索過程のマーシャル的数量調整機構を説明しなさい。また超過需要価格を数量の関数として定義し、この調整機構が安定になるための条件を、数式と図解をともに用いて説明しなさい。
7. 蜘蛛の巣の調整過程が成立するための3つの条件を、数式を用いながら説明し、それらの連立により価格の動学的経路を差分方程式で導きなさい。それを図解により説明しなさい。またその調整過程が安定となる安定条件を説明しなさい。
8. 比較静学と安定条件との対応原理を、説明しなさい。また消費税増税をした場合、どの曲線がどのようにシフトし、均衡点がどう変わるかを説明しなさい。その結果、価格がどう変化し、生産高がどう変化するか、説明しなさい。
9. 一時的均衡、短期均衡、長期均衡の違いを、図解しながら説明しなさい。
10. 部分均衡論と一般均衡論の違いを数式を用いて説明しなさい。
11. ワルラス法則を数式を用いて説明しなさい。またこれが一般均衡の成立に果たす役割を述べなさい。

12. 貨幣価格を除くすべての価格が一律 2 倍になる場合、貨幣錯覚がない合理的状態では、ゼロ次同次性が成り立つことを数式を用いて説明しなさい。またその経済的な意味を述べなさい。

13. 貨幣価格も含めてデノミネーションが実施される場合には、ゼロ次同次性がどのように成り立つか、数式を用いて説明しなさい。